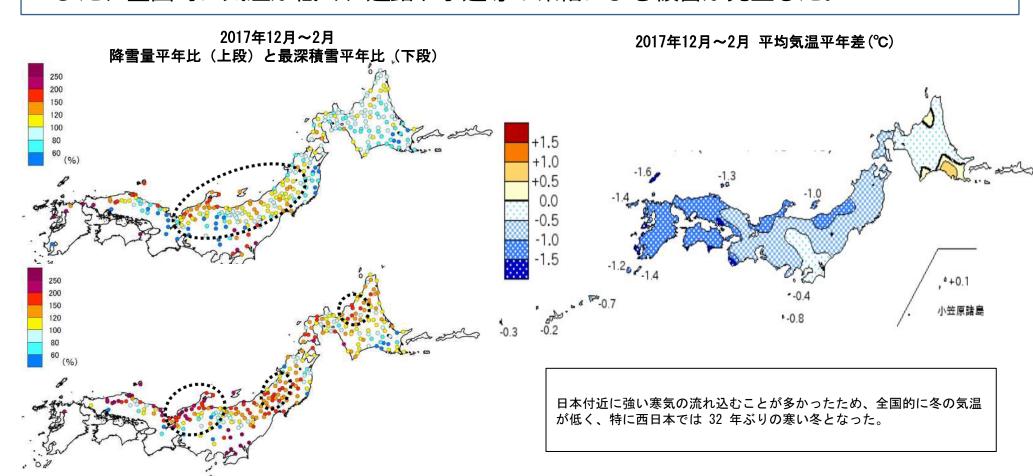
平成29年度の降雪・道路除雪費等の状況について

全国積雪寒冷地带振興協議会

■ 平成29年度の降雪状況

平成29年度は、福井県で日最深積雪が37年ぶりに140cmを超えるなど、記録的な積雪を 観測し住民生活に影響が生じた。

また、全国的に気温が低く、道路や水道等の凍結による被害が発生した。



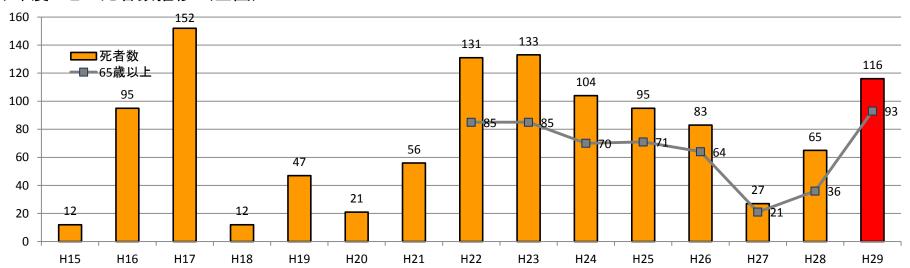
1月下旬から2月にかけては、強い寒気の影響により特に日本海側でたびたび大雪となった。

出典:H30.3.1気象庁報道発表資料「冬(12~2月)の天候」

■ 雪による被害状況

1. 人的被害

(1)年度ごとの死者数推移 (全国)



(2)地域別死傷者数

	北海道		東北		北陸信越		その他地域	
	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者
H28 ①	15	165	20	303	14	174	16	194
H29 ②	22	324	38	487	50	600	6	128
増減(②-①)	7	159	18	184	36	426	▲ 10	▲ 66

※負傷者数は重傷・軽傷を合わせたもので、雪に関わらない交通事故・転倒は対象外

2. 建物被害 (地域別発生件数)

	北海道		東北		北陸信越		その他地域	
	住家	非住家	住家	非住家	住家	非住家	住家	非住家
H28 ①	1	1	25	28	26	14	234	99
H29 ②	79	93	35	116	280	158	12	8
増減(②-①)	78	92	10	88	254	144	▲222	▲ 91

■ 道路除雪費の国庫支出金の確保について(会員道府県)

(①~④ 単位:億円)

年度	①道路除雪費	②補助対象事業費	③交付決定事業費	④国庫支出金 (③×2/3)	⑤交付決定率 (③/②)
H28	735	492	354	236	72%
H29	950	642	480	320	75%

【補助対象事業】: 道路除雪工、歩道除雪工、運搬排雪工、消雪工、薬剤散布工、雪庇処理工

【補助対象外事業(準単純除雪工)】: 春先除雪工、準備工(安全施設の設置・点検等)、基本待機料

【実績】

国庫支出金 320 億円 (交付決定率 75 %)	県負	負担額 322 億円	補助対象外 県負担額 308 億円	H29総額 950億円
【雪寒道路法に定める負担額】				_
国庫支出金 428 億円 (交付決定率 100 %)		県負担額 214 億円	補助対象外 県負担額 308 億円	H29総額 950億円
	差額 108 億円	※ 平成29年度は、特別交付税の除排雪関連経費とし 県分・市町村分合わせて654億円が算定されている。		τ

積雪寒冷特別地域における道路交通の確保に関する特別措置法(昭和31年法律第72号)(抜粋)

(費用の補助)

第六条 国は、道路管理者(中略)が道路交通確保五箇年計画に基づいて実施する除雪、防雪又は凍雪害の防止に係る事業に要する費用については、(中略)除雪に係るものにあつてはその**三分の二**を、防雪又は凍雪害の防止に係るものにあつてはその十分の六を道路管理者に対して補助するものとする。

【主な要望】

- ○地方自治体が安心して万全の道路除雪ができるよう、**道路除雪費に係る国庫支出金総額の確保**
- │○基本待機料など**除雪体制維持のための経費に対する支援制度の創設**

■ 道路除雪費の国庫支出金等の確保について(会員市町村)

(①~④ 単位:億円)

		_	国庫习	⑤普通交付税•国庫	
年度	①道路除雪費	②普通交付税※	③社会資本整備 総合交付金	④臨時特例	支出金率 (②+③+④)/①
H28	669	384	39	0	63%
H29	826	394	40	70	61%

※寒冷補正(積雪度)による増加需要額のうち、道路橋りょう費(面積分)

【実績】

普通交付税 394 億円 ②	国庫支出金 ③+④ 110 億円
普通交付税 394 億円 ②	

自主財源等 322 億円(39%) H29総額 826億円

※ 平成29年度は、特別交付税の除排雪関連経費として 県分・市町村分合わせて654億円が算定されている。

【主な要望】

- ○雪寒地帯の道路除雪に関する特別な財政需要に配慮した特別交付税等の配分
- ○除雪補助の確実な実施と、豪雪時における臨時特例措置等の追加予算を確保